

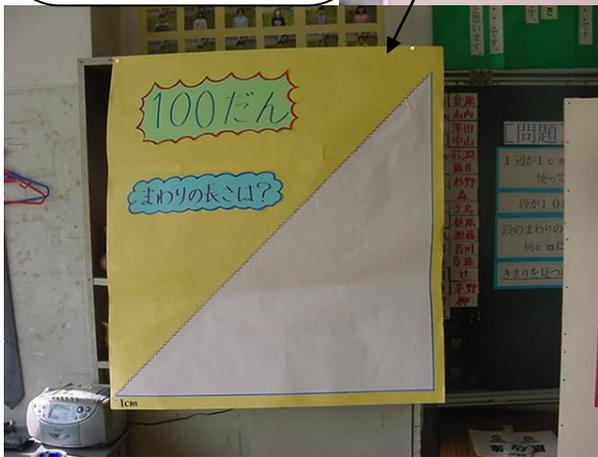
研究授業板書計画

ホワイトボードに子どもの考えを表示し、その下に適応問題として用意した「あめの数と値段」の表を提示する。

あめの数 (□こ)	1	2	3	4
ねだん (○円)	40	80	120	160

問題提示の際に10だんの場合を示す。課題解決のあとに100だんの図を提示する。

問題の提示は図を示しながら4回に分けて行う。正方形のだんのまわりにはマグネットをおく。



1/24 変わり方を調べよう

問題
1辺が1cmの正方形を使って段をつくります。段が10段になったとき、段のまわりの長さは何cmになるでしょうか。まわりを量って調べよう。

課題
まわりを量って、10段の段のまわりの長さをもとめよう。

あめの数	1	2	3	4
ねだん	40	80	120	160

1だん 2だん 3だん 4だん

1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10